

健康生活未来都市

～三世代が自立・共生し、健康生活をおくる未来都市創造事業～

課題

我が国は、世界で高齢化の進展のスピードが著しく速い国の一つ

- 一生のうち何度も「がん」を患う可能性
- 高齢者の「からだの健康」と「こころの健康」を維持する難しさ



病院医療と地域在宅医療を一元的に受けることができる医療福祉の仕組みを備え人々が健康的に日々を過ごすことのできる街づくりは、最大且つ喫緊の課題

めざす都市の姿

I. 高齢者が健康生活を過ごせる都市

- ・高齢者が自立いきいきとして日常生活を過ごせる。等

II. 高齢者の健康が管理され、回復できる医療福祉の都市

- ・自宅でがん治療を受けられる。
- ・必要な医療専門職が育成され、医療活動体制が整備されている。
- ・住み慣れたところで安心して老いながら、自宅で看取られることができる。
- ・自宅と同質の生活が病院で過ごせる。等

III. どこでも誰でも適切な医療が受けられる都市

- ・「病病診連携システム」
がんを代表とする重篤な疾患に対して、医療資源と医療経済をふまえたシステムが構築されている。
- ・システムの運用に必要な人材が育成され、情報ネットワークシステムが整備されている。等

三世代が自立・共生し、住み慣れたところで安心して老いる街



健康生活未来都市

～三世代が自立・共生し、健康生活をおくる未来都市創造事業～

滋賀県内におけるこれまでの主な取組

- 全県型遠隔病理診断ICTネットワーク事業
全県域を網羅する全国初の先駆的事业。広域的遠隔病理診断体制の構築を開始。…滋賀県の強み
- 地域を支える医療福祉・在宅看取りプロジェクト
医療と介護の一体的・有機的ネットワーク形成、官民協働の地域医療の提供体制整備、どの地域に住んでいても高度先進医療の恩恵を享受できるシステム開発等を開始。…県基本構想の戦略的プロジェクト
- 守山市において、平成20～21年度に、オンデマンドバス・タクシーの実証実験を実施。今後も、高齢者等交通弱者の移動支援に関するニーズ調査を実施予定。さらに、文部科学省採択「安寧の都市構想」に基づき、守山市地域をフィールドとしてプロジェクトが進行中。

「環境未来都市」構想に向けた新たな取組

人間健康科学の理念を基にした医療福祉の視点とともに、環境負荷の少ない未来都市の構築に向けた提案

2025年を乗り越える
医療システムを備えた街づくり

- 「病病診連携」モデルを都市づくりに位置づけて検討・実施。
基幹病院で高度な診断・治療・急性期リハを、後方支援病院で術後回復・退院指導・回復期リハを、診療所で住民と向かい合った地域医療を担う。【人材交流・運営体制強化、施設整備】

限りある**医療資源**と
逼迫する**医療経済**に対処する
システムを備えた街づくり

- 医師以外の医療専門職・関連職の需要に応えるため「医療福祉・人材育成センター」を設置し、臨床能力の高い医療専門職を育成するとともに、既に資格を持ち現場復帰を目指す人等女性の社会活動を支援する。【センター整備、指導者配置】
- 病理・画像遠隔診断体制を整備するとともに、在宅患者の検査結果を医療機関との間で送受信できるシステムを、大学等と共同開発、実践する。【バーチャルスライド機器等整備、情報通信システムの開発】

高齢者に**安全**かつ**楽しみ**のある
低炭素な通院街路づくり

- 高齢者が公的交通機関を使って自宅から病院までを安全に通院できるルート、楽しみながら健康づくりができるウォーキングルートを設定する。【公園整備、歩道整備、高齢者の移動支援ニーズ調査、市町による商店街や自治会への協力要請】

在宅で安心して療養できる
システムづくり

- 24時間対応の訪問看護と訪問介護とを一体的に提供できる仕組みを構築する。
- 未来都市における至適な「衣・食・住」を追求するため、年代や生活環境に基づく人のからだところの面からの研究と開発を行う。【高齢者の日常生活に適した採光・湿度・運動・楽しみ・役割の提案・検証】

健康生活未来都市

～三世代が自立・共生し、健康生活をおくる未来都市創造事業～

モデル地域

○滋賀県守山市

「病病診連携」システムを構築するため、県立成人病センター・市民病院・地域の診療所、県・市行政・県・市医師会等で構成する検討会で議論が進められ、また、今年度、医療専門職・関連職を育てる「人材育成センター」設置が予算化され、準備が両病院で進められている。

さらに、守山市行政においても、交通システムの実証実験や、高齢者等交通弱者の移動支援の調査が行われていることから、今回のモデル地域として守山市を選定した。

今後、全県的な広がりや、県域を越えたネットワークもめざす。



実施体制

○個々の病院単位の連携に留まらず、全県域を網羅する病院のネットワークを持つ
滋賀県の強みを生かし、以下の体制で事業を推進する。

- [県] 病院事業庁(成人病センター) …全体の事務局機能・個別プロジェクトの推進、
健康福祉部 …政策調整 滋賀県立大学…個別プロジェクトの推進、 等
- [国] 国立大学法人 滋賀医科大学、国立大学法人 滋賀大学、国立大学法人 京都大学
…指導者派遣、個別プロジェクトの協働推進
- [市町] 守山市 …地域調整、整備など街づくりの実施
- [病院] 大津赤十字病院、守山市民病院 …個別プロジェクトの協働推進 等